

鳴門教育大学（7）教育データサイエンス入門

- 1 目的
教育の質を向上させるために、基礎的な教育データの分析方法を学ぶ。教育データサイエンスに基づく教育研究の在り方を考える。
徳島教育大綱及び徳島県教育振興計画（第4期）との関連について
重点項目V-推進項目15-③教員の安定的な確保と資質向上に向けた取組
【関連する「とくしま教員育成指標」の資質・能力の項目】
 - 素養「B 識見・学び続ける力」
 - 授業力・学習指導「D 授業省察力・改善力」
 - ICTの利活用「B ICTを効率的な業務の遂行に活用する力」
- 2 主催
鳴門教育大学、徳島県教育委員会
- 3 期日
令和7年7月30日（水）
- 4 会場
鳴門教育大学 共通講義B棟3階 教育用端末室又はマルチメディア教育実習室
- 5 対象者
 - (1) 職種 教職員
 - (2) 校種 幼保・小・中・高・中等・特
 - (3) 定員 20名
- 6 内容
 - (1) 教育データサイエンスの基礎
 - (2) 分析基盤活用体験
 - (3) 教育データサイエンスを踏まえた教育研究の在り方について
- 7 講師
鳴門教育大学大学院 高度学校教育実践専攻 技術・工業・情報化教育コース 准教授 阪東 哲也
鳴門教育大学大学院 高度学校教育実践専攻 学習指導力・ICT教育実践力開発コース 講師 石川 勝彦、講師 長井 映雄
- 8 日程
9：30～9：50 受付（共通講義B棟3階 教育用端末室又はマルチメディア教育実習室）
9：50～10：00 開会、イントロダクション
10：00～11：20 講義・演習「教育評価モデルとデータサイエンスによる評価の活用」
内容 教育データサイエンスの基礎と、教育評価データの基本的な活用方法を学ぶ。
11：20～12：00 実習「分析基盤の基本操作」
内容 分析基盤の基本的な操作方法を学ぶ。
12：00～13：00 昼食
13：00～15：20 実習「分析基盤活用体験」
内容 分析基盤活用体験を行い、教育データサイエンスの活用を学ぶ。
15：20～15：50 協議「教育データサイエンスを踏まえた教育研究の在り方について」
内容 教育データサイエンスと教育研究の今後の展開について、協議する。
15：50～16：00 リフレクション、閉会
- 9 準備物
筆記用具等（署名ができるボールペン等を準備してください。）
- 10 その他 (1) やむを得ず欠席する場合は、あらかじめ管理職（緊急の場合は本人）が担当者まで電話連絡し、管理職は、速やかに欠席届をメールに添付して提出してください。送付は、学校代表メールアドレスもしくは管理職のメールアドレスから行うようにしてください。欠席届の様式は、Plantの該当研修のページ又は、総合教育センターのWebサイト（令和7年度研修講座一覧「とくしま教職員研修」33ページを参照）からダウンロードできます。
送付先
【教諭、栄養教諭、学校栄養職員】徳島県立総合教育センター教職員研修課
kyoushokuinkenshuu@g.tokushima-ec.ed.jp
【養護教諭】徳島県教育委員会体育健康安全課
taiikukenkoanzenka@pref.tokushima.lg.jp（県立校からJoruriメールでの送信時に使用）
taiikukenkoanzen@g.tokushima-ec.ed.jp（上記以外に使用）
【幼稚園教諭、保育教諭】徳島県教育委員会義務教育課

gimukyoku_1@g.tokushima-ec.ed.jp

※公立幼稚園及び公立幼保連携型認定こども園は、所管の市町教育委員会又は児童福祉担当部局へもメールに添付して提出してください。

(2) 研修当日、出発地又は研修会場までの経路を含む地域に、特別警報又は暴風警報、大雪警報が発表されたことにより旅程に支障がでる場合は、管理職を通して電話連絡してください。欠席の場合は(1)の手順に従ってください。

(3) 服装は、研修にふさわしい服装で参加してください。5月～10月に実施する研修についてはエコスタイル（夏はノー上着・ノーネクタイ等）で結構です。

(4) 研修当日、午前7時の時点で研修会場を含む地域（鳴門教育大学の場合は「鳴門市」地域）に、特別警報又は暴風警報、大雪警報が発表中の場合は、その日の研修講座等は中止します。後日、振り替えて実施することはありません。

(5) 昼食は、近辺でとるか、各自で御用意ください。大学食堂も御利用いただけます。

(6) 本研修講座は、ミドルリーダー研修受講者が選択する研修講座として受講可能な研修講座です。

《担当者》 教職員研修課 宮城 久子 088-672-6419